



和歌山生協病院

医療福祉生協連



地域総合内科・家庭医コース 後期研修プログラム

新専門医制度(2018年~)

総合診療専門研修



プログラムの理念・研修目標

- 1 プライマリヘルスケアを行える能力の獲得
- 2 包括的で専門性と総合性の調和のとれた医師としての能力の獲得
- 3 問題を解決する能力の獲得
- 4 チームリーダーとしての力量の獲得
- 5 医師としてのプロフェッショナリズムの研修

和歌山生協病院の特徴

和歌山生協病院は1980年に地域住民に支えられ誕生しました。

「いつでも、どこでも誰もが安心できる、より良い医療と福祉」を理念とし、病棟は地域包括を含む一般病棟と回復期リハビリ病棟(149床)からなり、内科や外科をはじめ、健診から救急医療、リハビリ、在宅まで、地域に密着した医療を提供しています。

デイケア、認知症デイサービスのほか、訪問介護・訪問看護ステーションも併設し、トータルな医療活動を展開しています。

入院から訪問診療まで総合医として地域に密着した医療を行っております。

- 研修期間 2018年4月から3年間
- 募集人数 2名
- 応募資格 2018年4月1日時点で2年間の初期臨床研修を終了または、終了見込みの医師
- 応募方法 履歴書 医師免許(写し) 研修経歴書(修了書)
(下記宛に提出してください)
- 応募先 〒640-8390 和歌山市有本143-1 和歌山生協病院 研修担当 松下
- TEL. 073-471-7711 / FAX. 073-474-2387
- 選考方法 書類選考及び面接
- 選考試験日 随時





ローテーションのスケジュール(例)と期間

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	期間 (4月～3月)	内科						内科					
	施設名	● 和歌山生協病院						● 和歌山生協病院(総診IIを兼ねる) ● 耳原総合病院 ● 日本赤十字社和歌山医療センター					
2年目	期間 (4月～9月)	総合II											
	施設名	● 和歌山生協病院 ● すさみ ● 那智勝浦(すさみ・那智勝浦は僻地)											
	期間 (10月～12月)							救急					
	施設名	● 和歌山県立医科大学附属病院 ● 日本赤十字社和歌山医療センター ● 耳原総合病院											
	期間 (1月～3月)							小児科					
施設名	● 日本赤十字社和歌山医療センター ● 和歌山ろうさい病院 ● 耳原総合病院												
3年目	期間 (4月～9月)	総合I											
	施設名	● 河西診療所 ● 稚内市宗谷医院 ● すさみ(宗谷医院・すさみは僻地)											
	期間 (10月～3月)							総合II・選択					
	施設名	● 日本赤十字社和歌山医療センター ● 和歌山ろうさい病院 ● 耳原総合病院 ● 吉田医院 ● 和歌山生協病院											

スケジュールI 総合診療 / 専門研修	総合診療専門研修I(6ヶ月)		総合診療専門研修II(6ヶ月は内科を兼ねる)(12ヶ月)	
領域別研修	内科(生協)(12ヶ月)	小児科(3ヶ月)	救急科(3ヶ月)	その他(6ヶ月)
スケジュールII 総合診療 / 専門研修	総合診療専門研修I(6ヶ月)		総合診療専門研修II(12ヶ月)	
領域別研修	内科(6ヶ月を耳原・日赤)(12ヶ月)	小児科(3ヶ月)	救急科(3ヶ月)	

■ 処遇

身分常勤職員給与

1年次(卒後3年目) 487,570円(月額) 2年次(卒後4年目) 500,670円(月額)

3年次(卒後5年目) 523,770円(月額)

諸手当直手当、通勤手当、時間外手当、賞与年3ヶ月 休日4週6休、有給休暇、夏季休暇、

年末年始等、社会保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、医師賠償保険 等

住宅手当 15,000円、その他学会参加 参加費、交通費、宿泊費等を保障(上限有り)

採用された専攻医に対して、引越費用を実費支給

